「民謡魂 ふるさとの唄」参加者募集

日本の伝統音楽を楽しみませんか

NHK「民謡魂　ふるさとの唄」の公開収録が豊岡で開催されます。観覧者を募集します。

■**日時**　4月17日(日)午後6時30分～8時
(開場：午後5時30分)
■**場所**　市民会館　文化ホール
■**内容**　伝統的民謡やふるさとの唄、郷土芸能を通して、日本の伝統音楽を伝える。
■**司会**　城島(じょうしま)　茂さん(TOKIO)
塩屋紀克(しおやただよし)さん(NHKアナウンサー)
■**放送予定**　未定(総合テレビで全国放送)

▼**申込み**　入場には整理券が必要です。往復はがきに下記の必要事項を記入の上、申し込んでください。申込者多数の場合は抽選とします。
※当選の方には１枚で２人まで入場できる整理券を送ります。
※未就学児の観覧はご遠慮ください。一時保育を希望する方は､4月8日(金)までに申し込んでください。
※インターネットオークション等での転売を目的とした申込みはお断りします。売買を目的とした申込みは、抽選対象外とします。
▼**期　限**　３月23日(水)必着
▼**その他**　応募の情報は、抽選結果の連絡の他、NHKの受信料のお願いに使用することがあります。

《往復はがきの記入要領》

往信おもて	返信うら	返信おもて	往信うら
切手　〒668-0046 往信 豊岡市立野町20番34号 豊岡市民会館 「民謡魂 ふるさとの唄」係 □□□-□□□□	白紙のままでお送りください。 ※抽選結果を印刷します。	切手　□□□-□□□□ 返信 参加申込者の 郵便番号　〒●● 住所　豊岡市●● 氏名　●●●● 様 □□□-□□□□	①郵便番号 ②住所 ③氏名 ④電話番号

《申込み・問合せ》市民会館「民謡魂 ふるさとの唄」係（〒668-0046、立野町20-34）☎23-0255
《問合せ》NHK神戸放送局☎078-252-5000(平日/午前9時30分～午後6時)
ホームページhttp://www.nhk.or.jp/kobe/

市民生物調査 参加者募集

みんなでカエルの卵を探そう!

間もなく春。冬眠していたカエルたちが目を覚まし、卵を産む季節が訪れます。

最初に目を覚ますのは「ニホンアカガエル」や「ヤマアカガエル」。他のカエルが眠っている２月中旬から３月中旬のまだ寒い時期に、山に近い田んぼなどで産卵します。

カエルがちょっと苦手な人も、卵なら大丈夫！

みんなで一緒に“小さな命の息吹”を見つけに行きませんか？

アカガエルの卵塊は、まるでゼリーのお菓子。オタマジャクシの形が見えることも

▼**日にち**　３月１日(火)～21日(月・祝)のいずれか
▼**場　所**　身近な水田やビオトープなど
※子どもが調査する場合は、保護者が同行し、事故には十分に注意してください。
※他人の管理地に入る場合は、必ず許可を得てください。
▼**方　法**　アカガエルの卵を探し調査票に記入。詳しくは調査票に記載しています。
▼**調査票**　市ホームページからダウンロードするか、コウノトリ共生課から郵送。調査後、調査票を持参またはファクス
▼**その他**　協力者には「田んぼの学校フィールドノート」をプレゼント

《申込み・問合せ》コウノトリ共生課☎21－9017
FAX24－7801

平成28年度
公立豊岡病院組合立病院での人間ドック受診助成希望者募集

▼対象　次の条件を全て満たす市民
- 40歳以上（平成29年３月31日現在）
- 市の指定する医療機関・日程で受診可能
- 職場などで人間ドック助成制度がない
- 平成28年度「すこやか市民健診」・「個別健診（特定健診）」を受診しない

▼助成対象病院　豊岡病院、日高医療センター、出石医療センター

▼受診期間　４月下旬～平成29年３月

▼申込方法　健康増進課、市民課、各振興局市民福祉課にある「助成申込書（はがき）」を窓口に提出または郵送

▼申込期限　３月15日（火）当日消印有効

▼その他
- 申込み多数の場合は抽選
- 受診日程は、各病院または市からお知らせします（日程は希望どおりにならない場合があります）。

《申込み・問合せ》健康増進課（〒668-0046、立野町12-12）☎24-1127

《助成内容》

医療機関	種別	定員	基本料金	加入している保険の種類	市助成額	自己負担額
豊岡病院	日帰り	80 人	41,650 円	豊岡市国保・後期高齢者	18,000 円	23,650 円
				その他保険	10,000 円	31,650 円
日高医療センター	半日	250 人	37,800 円	豊岡市国保・後期高齢者	18,000 円	19,800 円
				その他保険	10,000 円	27,800 円
	１日	80 人	46,440 円	豊岡市国保・後期高齢者	22,000 円	24,440 円
				その他保険	12,000 円	34,440 円
	１泊２日	50 人	63,720 円	豊岡市国保・後期高齢者	30,000 円	33,720 円
				その他保険	15,000 円	48,720 円
出石医療センター	日帰り	40 人	43,200 円	豊岡市国保・後期高齢者	18,000 円	25,200 円
				その他保険	10,000 円	33,200 円

※基本料金は、変更される場合があります。
※各病院のオプション検査の種類・料金は、「人間ドック受診のしおり」をご覧ください。

新 生きものイキイキ観察記④
～コハクチョウ～

市街地を流れる円山川の右岸、六方田んぼでは、12月に入り田んぼに水が張られ、コウノトリ育む農法にも採用されている「冬期湛水（たんすい）」が始まりました。

冬期湛水田は、冬のコウノトリの餌場としての機能も期待され、実際にコウノトリが利用する湿地の一部になっていますが、他の野鳥にとっても新たな生息環境を提供しています。

豊岡で越冬するコハクチョウ

以前は渡りの途中に豊岡盆地を通過するだけだったコハクチョウが、六方田んぼの冬期湛水田を利用しながら越冬するようになりました。

コハクチョウは、大型のカモ科の水鳥で、繁殖地はロシアの北極海沿いのツンドラ地帯です。多くのコハクチョウが10月から年末にかけて日本各地の越冬地に渡ってきます。山陰地方では、島根県の中海・宍道湖周辺が主要な越冬地になっており、六方田んぼでの越冬数は多い年で約30羽になります。

コハクチョウが定期的に越冬するようになったことは、豊岡盆地の生物多様性の一要素としてとても重要です。コウノトリ育む農法に取り組む農家の皆さんの努力により、豊かな自然環境が創り出され、コウノトリだけでなく、コハクチョウやその他たくさんの生きものがつながり合っています。

（写真・文　NPO法人コウノトリ市民研究所　高橋　信）